

## 国立大学法人島根大学役員会（第394回）＜議事要録＞

日時 令和5年6月6日（火） 14:00 ～ 14:40  
場所 本部棟5階 大会議室（TEAMS 利用）  
出席者 服部学長，藤田理事，肥後理事，大谷理事，椎名理事，藤波理事，宮脇理事，  
上野理事  
オブザーバー 千家監事，栗原監事  
欠席者 なし  
〔陪席：企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長  
松江地区学部等事務部長，医学部事務部長，監査室長〕

### 議決事項1 令和6年度施設整備事業及び施設費貸付事業（病院特別医療機械設備費）に関する概算要求について

- 藤波理事から令和6年度施設整備事業及び施設費貸付事業（病院特別医療機械設備費）に関する概算要求について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

### 議決事項2 利益相反マネジメント規程の一部改正について

- 大谷理事から利益相反マネジメント規程の一部改正について説明があった。
- 宮脇理事から，それぞれの事案について利益相反に該当するかどうかの判断はどこで行うのかとの質問があり，大谷理事から利益相反マネジメント専門委員会において判断を行い，回避要請が必要と判断しそれに対して教職員等から不服申立てがあった場合には研究マネジメント委員会において再審査を行うことになるとの回答があった。
- 服部学長から，利益相反マネジメント専門委員会の委員構成について，委員の負担が過重にならないよう，ある程度機械的に判断できるものについては迅速に判断できる体制を今後検討して欲しいとの意見があった。
- 審議の結果，原案どおり議決された。

### 報告事項1 新型コロナウイルス感染症対策本部の解散及び令和4年度以降の新型コロナウイルス感染症対策本部会議の審議事項について

- 藤田理事から，令和5年5月31日付けをもって新型コロナウイルス感染症対策本部が解散したこと及び令和4年度以降の新型コロナウイルス感染症対策本部会議の審議事項について報告があった。併せて，これまでのコロナ対応の取組について整理し危機管理委員会に引き継いでいくことにより，今後の感染症対策に生かしていきたいと考えているとの補足があった。

### 報告事項2 令和5年度島根大学材料エネルギー学部・県内産業連携強化促進事業費補助金について

- 藤波理事から令和5年度島根大学材料エネルギー学部・県内産業連携強化促進事業費補助金について，島根県からの交付内示を受けて交付申請を行った旨の報告があった。

### 報告事項3 全学委員会の議事報告について

- 書面による報告があった。

#### 報告事項4 生成A Iの利活用に関する国立大学協会会長コメントの公表について

- 服部学長から生成A Iの利活用に関する国立大学協会会長コメントの公表について報告があり、本学における生成A Iの活用について教育関係、研究関係、事務関係それぞれで担当理事を中心に検討を進め、いずれ何らかの形で活用の方向性について学内に周知したいと考えているとの発言があった。
- 宮脇理事から、生成A Iについては活用を進める方向で良いと思うが、活用にあたって注意すべき点をしっかり検証したうえで適切に制限等を設定する必要があるとの意見があった。
- 千家監事から、どのように活用していくかを明確に示すことは難しいと思われるが、制限が必要となる事項については最低限明確にしたうえで徹底していく必要があるとの意見があった。
- 上野理事から、生成A Iの活用によるリスクを可視化して学内で共有することにより、学生や教職員が情報漏洩等のトラブルに巻き込まれないようにしてほしいとの意見があった。